

〔No. 18〕

次の a ～ e の文は、リモートセンシングについて述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

- a. 光学センサで広く採用されているプッシュブルーム走査方式のラインセンサでは、人工衛星の進行とともに帯状に画像を取得しており、その画像は正射投影画像である。
- b. 熱赤外線のリモートセンシングでは、対象物からの熱放射を観測するため、夜間でも水面の温度や雲の分布を観測することができる。
- c. 可視光の波長帯は、近赤外線の波長帯に比べて植物からの反射率が高い。
- d. 合成開口レーダ（SAR）は、対象物にマイクロ波を照射し、その反射波を受信して地表面の状態を把握する能動型センサである。
- e. 光学センサで受信する電磁波は、マイクロ波センサで受信する電磁波より波長が短く、より雲を透過しづらい。

- 1. a, b
- 2. a, c
- 3. b, d
- 4. c, e
- 5. d, e